

中国北京の宮廷料理について 相良喜久子（別府女子短大）

中国北京の宮廷料理を現地北京まで渡航してスライドにし、研究したものである。中国の皇帝や皇后が食したといわれる、宮廷料理とは何かを現地でカメラ取材をして、スライドにまとめたものである。現地、北京の様子は今と昔とは様変わりをしているが、北京の様子は今と昔も変わっていない。特に宮廷料理は昔も今もまったく同じである。中国の首都北京のすばらしい宮廷料理は今なお北京を訪れる人たちに強い印象を与え、思い出深いものにしてくれるのである。宮廷料理を通して、中国の人たちの文化に触れることが出来る。皇帝や皇后を中心とした社会で皇室はもちろんのこと、中国の一般の国民の文化にも触れることが出来るのである。皇帝は「ラストエンペラー」という映画で一役世界中に有名になったのである。この皇帝を通して中国とは何なのか、皇帝が目指した中国国民の幸福とは何なのか？かいま見ることが出来ると思う。又、皇后は西太后として日本にも有名になった皇后である。皇后が残した中国国民の富とは何なのか？今、新たに考えさせられるものがある。中国北京の宮廷料理の研究で中国の食文化を今さらながらに考えなければならぬと思う。中国の豊かさ、そして文化を考えさせられる研究である。